

中国語二次面接対策講座①

沖縄・九州

通訳編

沖縄の海④⑤

沖縄の海を流れる黒潮にはマグロなどの魚がいる。外洋と交わるところでは色とりどりの熱帯魚が生い茂るサンゴ群のなかでたわむれている。

長崎② 長崎は外に向けて開かれた貿易港で、絶えず外来文化の影響を受けてきた。エキゾチックなムードあふれるこの街は、次々とやってくる各地からの観光客で引きも切らず、旅行シーズンになると人でごった返す。

有田⑨⑩

ひっきりなしに目に映るのはみな磁器に関するものばかりだ。なかでも陶山神社は入口に立つ鳥居、狛犬や灯籠、お守りなど、陶磁器で出来ていないものはないほどだ。

スピーチ編

- ① 沖縄の気候について
- ② 九州の自然について
- ③ 長崎でおすすめの観光地について

中四国

通訳編

松山⑤⑥ 俳句は日本伝統の短い詩で、わずか十七の音節から構成されていて、季語も含まれる。句は短いですが、練り上げた言葉がむしろ作者の気持ちと奥深い思想を凝縮している。

出雲・松江⑮

外国人にとって多くの日本人は、何をするにも引っ込み思案で風変わりな習慣を守っているようにも見える。よって日本人の心の奥底は理解しがたいという。

吉田松陰⑤⑦

当時の思想的な先駆者であった松陰は、萩に戻ってからというもの、一棟 50 平米ほどの木造平屋建ての塾で教鞭をとった。深い内容もかみ砕いてわかりやすく教えたのだ。

スピーチ編

- ① 俳句について
- ② 日本人はなぜ困ったときにも笑顔を絶やさない人が多いのか。
- ③ 城下町の特徴について

関西

通訳編

奈良①

古都奈良は京都と並び称される日本の有名な観光地だ。約1300年前、奈良盆地北部に都市が建設された。それは長安をモデルに作られ、碁盤の目のようにきちんと整備されていた。

大坂城②③④

織田信長には二つの顔があった。まず横暴で権勢をはる、好戦的な独裁者であった。一方で過去にとらわれず思い切って行動する進歩的な人物でもあったのだ。

大阪人②③④⑤

大阪人がいれば自らぼけたりして漫才が始まり、笑いをとる。一方で彼らは手間暇をかけたことや費用対効果の高さを重んじる、地に足がついた商売人でもある。

スピーチ編

- ① 地震と日本人について
- ② 大阪人の性格について
- ③ 商売人にとって大切なもの（こと）は何か

京都

通訳編

⑨ 京都で伝統文化の世界を体験したいのならば、まずは斬新なデザインの京都駅に行くことをお勧めする。その観光案内所では、いろいろと相談に乗ってくれるからだ。

コミュニケーション④⑤

日本で最も回りくどく、相手の本音をくみ取らねばならないのは京都の人であると思われがちだ。京都の人たちは「言わなくても分かる」という付き合い方を大切にするからだ。

京都の庭①③

建物の前の庭園、花が咲き乱れる庭園、池のほとりに木が生い茂る庭園、池の周りに築山や樹木、東屋を配した庭園など、庭園は美しくはあるが、実は単なる桃源郷ではない。

スピーチ編

- ① 京都でお勧めの観光地を三か所挙げよ。
- ② 着物について
- ③ 京都でのお土産について

中国語二次面接対策講座②

⑥中部

通訳編

佐渡島⑪⑫

こんな辺鄙な小島の田舎芝居などぱっとしないなどと思うなかれ。彼らの芸は実に堂に入り、真に迫っているので評判が高い。本場の文楽のベテランさえ太鼓判を押すほどなのだ。

富士登山初日⑳㉑㉒㉓

山小屋といえば聞こえがよいが、そこには二段ベッドさえなく、家の敷布団と羽毛布団が恋しくなった。また顔を洗おうと水を汲もうとしたが、どこにも蛇口が見当たらない。

高山③④⑤⑥

高山の匠の技の集大成が高山祭の屋台である。この動く芸術品は屋台のことを考えるだけでうずうずする高山の心の結晶でもあり、世界無形文化遺産でもある。

スピーチ編

- 1 富士山の魅力について
- 2 富士登山の際の注意点について
- 3 日本海側の気候について

⑦東京下町

通訳編

浅草㉑

浅草には場外馬券売り場があり、毎週末には意気揚々としたギャンブラーと、うなだれた人の二種類が見られる。その大きなギャップに思わずくすくすと笑ってしまう。

上野⑥

アメ横で筆者は人波をかき分け、脂ののったブリや太刀魚、ウニなどを買っている人たちを見た。味気ないスーパーと比べると、ここはこの上なくにぎやかだ。

下町と寅さん④ 宵越しの銭は持たないのが本当の職人だ。職人たるもの手先が器用でなければならず、いい仕事ができるだけの腕前があるならばいつでも稼げると考えるからだ。

スピーチ編

1 東京でお勧めの観光地について

2 浅草の魅力について

3 山の手と下町について

⑧関東

通訳編

横浜中華街⑧⑨⑩

偽物はしょせん偽物とはいうが、互いに遠く隔たっているので横浜の広東料理は本場と味が異なってきたのだ。とはいえ、それは横浜ならではのオリジナル料理というべきだろう。

辛亥革命⑩⑪⑫

多くの革命家たちは、彼のことを妄想だけであり、提唱する計画もみな実現の可能性が低いものばかりだと考えた。そこで彼はみんなから陰で大ぼら吹き呼ばわりされた。

水戸黄門④⑤

世のため人のため働く黄門様はお忍びであちこちを旅するのだが、これは道楽の旅などではない。各地の悪代官やその手下たちの悪事を暴き、世直しをするための旅なのだ。

スピーチ編

1 時代劇について

2 横浜の魅力について

3 日本の中の中国文化

⑨東北

通訳編

東日本大震災⑨⑩

ここでは自然を征服するような大工事をして堤防を造った。地元の人々は、この地区は津波に対する備えが完璧だと思っていたから、防災訓練に対してそれほど熱心ではなかった。

藤野先生⑳

引っ越し前、私は先生に呼ばれた。そして私に写真を一枚手渡してくださった。裏には「惜別」という二文字が書かれていた。そして私の写真も送ってほしいとおっしゃった。

時代に翻弄された東北の人々⑤

会津を訪問したときに最も印象深かったのは、ガイドが元同盟国の新潟県長岡市から来た観光客に向かって「その節は先祖がお世話になりました」と頭を下げつつ言ったことだ。

スピーチ編

1 日本の海岸について

2 東北地方の祭りについて

3 地震について

⑩北海道

通訳編

札幌⑥

公園では三百余りものリアルな雪像がずらりと観光客の目の前に立ち並ぶ。そして夜になると色とりどりのイルミネーションが雪像に一層ファンタジックなムードを添えてくれる。

夕張⑦60年代をターニングポイントとして炭鉱は斜陽産業になった。その後2006年には財政難が頂点に達し、2010年の国勢調査では夕張市の人口は60年代の1割にも満たなかった。

アイヌ人⑪⑫

アイヌ語とそのうたいながら語る伝統は急速に失われつつある。悪いことは重なるもので語り部は高齢化しつつあり、これらの伝統を人々に伝える機会も少なくなる一方だ。

スピーチ編

① 北海道の気候について

② 北海道の見どころについて

③ アイヌ民族について

中国語二次面接対策講座③

⑪食文化

通訳編

魚中心の料理①②③

日本は食文化的にかなり長い間肉食を禁じ、菜食をとってきた。また神道でも動物の肉をけがれと見なした。だから魚料理がごちそうと見なされるのだ。

発酵食品⑥④⑤⑭

大豆には肉類に匹敵するタンパク質が含まれる。そして納豆とは大豆を発酵させた食品で、ねばねばし、独特のにおいもある。だが日本人はそをおかずにしてご飯一膳を平らげる。

発酵食品⑬⑭

梅干しは防腐効果もあり、食欲をそそる。だから日本人が弁当を持っていくときには必ず梅干を一つごはんに入れておく。ただ、中国人にはすっぱすぎるので喉を通らないという。

スピーチ編

- ① 日本の魚料理について
- ② お勧めの麺類について
- ③ 日本の家庭料理について

⑫温泉

通訳編

温泉旅館②③

暖簾をくぐると番頭さんの明るい挨拶声が聞こえる。そのおもてなしに、客は大いにぬくもりを感じる。宿泊手続きを終えると、仲居さんが部屋まで案内してくれる。

箱根温泉③

なぜそうなるのか分からないが、働き過ぎの人たちや、頭の真っ白になったお年寄りでも、ぽかぽかの温泉に入ると疲労回復し、顔色がつやつやしてくることは知っていた。

温泉文学①②④

日本ならではの一種の文学ジャンルに「温泉文学」がある。文学者たちはホテルや旅館に缶詰になって著作に没頭するが、人情の機微を描く文学者は温泉旅館で作品を書いた。

スピーチ編

- ① 温泉旅館とホテルの違いについて
- ② お勧めの温泉について
- ③ 温泉入浴時の注意事項

⑬建築

通訳編

江戸城⑩

一六五七年の大火により、江戸の町は全焼した。災いは重なるもので、苦勞に苦勞を重ねて建てた江戸城天守も燃えてしまった。せっかくの苦勞も水の泡になったのだ。

日本の洋館⑥⑦

この「井の中の蛙」の職人たちにとって、見たこともない西洋建築を建てるのはきっと手におえないことだったろう。仕事を請け負ってから数か月してもめどが立たなかった。

京都の庭と東京の庭③

江戸時代には諸大名が幕府に逆らわないよう、大名は参勤交代を課せられていた。そのため藩邸のみならず、それに見合う庭園まで造らねばならなかった。

スピーチ編

- ① 日本の洋館について
- ② お勧めの城について
- ③ 日本庭園について

⑭古典芸能

通訳編

歌舞伎①③

歌舞伎は日本の大衆芝居であり、艶めかしい女形までもが男優によって演ぜられる。隈取りを施し登場した役者たちの呼吸はぴったり合い、真に迫った演技は痛快だ。

文楽①②

江戸時代に大阪で始まった文楽は、語り手、三味線弾き、三名の人形師が三位一体となつて行う人形劇だ。人形を動かすときにはこの三名の息が合わないと芝居は台無しになる。

歌舞伎と能①⑤⑥

能は一切の無駄な動きを省いた「引き算の美学」の境地である。例えば悲しいときには片手で顔を覆うだけだ。静かに見えて激しい動きがあるのを見るのが能の醍醐味なのだ。

スピーチ編

1 日本の伝統芸能について

2 お勧めの伝統芸能について

3 伝統楽器について

⑮陶磁器

通訳編

茶道と陶磁器⑭⑮

懐石とはおもてなしの意を表わすため、お手前の前に出る軽い食事やお菓子のことである。そのときも茶会の亭主がこだわり抜いて選んだ、その季節の趣にあった焼き物でもてなす。

同⑲⑳ 日本の陶器には形が非対称的なものが特に多い。それを欠点とみるのではなく、かえって拙いながらも素朴な陶磁器が味わい深く、所蔵に値すると思われたからだ。

用の美⑫⑬⑭ 陶磁器は火入れを行えば、あとは「人事を尽くして天命を待つ」のみだ。「他力本願」にも思えるが、実は何から何まで「自然体の」美なのだ。また陶磁器が焼き上がってもそれはまだ表面だけのことだ。

スピーチ編

1 土器について

2 茶道と陶磁器について

3 日本の陶磁器などの美術が海外に与えた影響について

中国語二次面接対策講座④

⑯年中行事

通訳編

春⑲⑳

五月には鯉のぼりが至る所にみられるが、それは元々中国の「鯉の滝登り」の故事に由来する。人々は鯉のぼりをあげて息子の健やかな成長と将来の成功を願うのだ。

夏⑥⑦

七月七日の夜は織姫と彦星が年に一度天の川で出会う日だ。この日人々は短冊に自らの願い事を書き、それを笹に結びつけて立てかけ、星に祈るのだ。

正月の食べ物②③

雑煮の味は「所変われば品変わる」であるが、東日本では多くの人がきつね色に焼けた角餅で雑煮を作る。それには青菜類と鶏肉なども入れ、汁はしょうゆ味のすまし汁だ。

スピーチ編

1 日本の伝統的な正月の過ごし方

2 お花見について

3 日本の伝統的なお盆の過ごし方

⑰信仰

通訳編

⑥⑦

神道とは宗教というよりもなんとなくできあがった風習である。その行事には威勢良く勇ましい伝統的な祭り、古式ゆかしい神事、様々な夜店が軒を連ねる祭りなどがある。

秋冬②

十一月十五日、両親はきれいな着物に着飾った子供たちを神社に連れて行く。そして氏神様に子供を守ってもらうように、また無事に大きくなってくれるよう祈るのだ。

冠婚葬祭⑬⑭⑮⑯⑰

日本の受験生の多くは天満宮に参って合格祈願し、結婚のときはチャペルで永遠の愛を誓って指輪を交換する。一方亡くなるとお坊さんをお呼びしてお経を読んでもらい納棺する。

スピーチ編

1 神社行事について

2 お勧めの神社仏閣について

3 冠婚葬祭について

⑩相撲

通訳編

大相撲観戦③④

相撲は日本独自の競技である。まわしを締めただけの二人の力士が素手で取り組みあうのだが、相手を地面に倒したり、土俵から押し出したりしたら白星となる。

力士の一日①②⑨

相撲部屋に入門してからは、親方が保証人となって力士を引き取る。親方と力士の間は義理の親子のように親しいものだ。新弟子は食事の支度から兄弟子の雑用まで、たくさんのごとをしなければならない。

相撲の起源①②

相撲は日本の国技といわれるが、国技とは何かということについてははっきりした規定はない。法律でも明文化されておらず、日本発のオリンピック競技種目というよりは柔道だ。

スピーチ編

1 相撲のルールについて

2 日本人はなぜ相撲が好きか

3 外国人力士の活躍についてどう思うか

⑪道

通訳編

茶道⑩⑪ 茶室に入るときは腰をかがめてお辞儀し、「道」という理念に敬意を払う。茶室は飾り気がなくさっぱりしている。面積もわずか二畳で、多くとも四人しか座れない。

武士道と剣道⑬ 武士のことを、ただ刀を持った兵士であるとみなすのは大間違いである。むしろ刀を持ちながらも儒学をおさめた官僚であり、僧侶でもあるとみなすべきなのだ。

道と人工知能②④

筆者は中途半端ながら柔道から学ぶことがあった。それは弱い自分をコントロールすることによって、自分自身がどんな状況にあっても再び立ち上がることができるということだ。

スピーチ編

1 習い事について

2 武士について

3 武道について

⑳仕事

通訳編

東京のサラリーマン 1⑨⑩⑪⑫

上司の前でペコペコしつつ意見を言っている男性がいる。彼は話すときいつも曖昧な口調で、課長の言うことなら何でもはいはいと同意するイエスマンだと一目で分かる。

東京のサラリーマン 2⑭⑮

彼は会社の直接雇用の正社員ではなく、人材派遣会社が年俸制で派遣してきたのだ。率直な性格で、自分の意見をずばずば言い、おべっかを使ったりするのが大嫌いだ。

日本人と仕事⑬⑭

城下町の人々にとって巨石が連なる城壁と雄大にして壮観な天守に見守られて大きくなることは何にも代えがたい誇りなのだ。よって人々は熊本城の再建を、故郷の復興の目に見える形の目安とし、日々励まされるのである。

スピーチ編

1 日本の雇用形態について

2 若年層の失業について

3 専業主婦について

中国語二次面接対策講座⑤

㉑アニメ

通訳編

日本人と漫画①②③④

日本の待合室ではみな漫画がぎっしり置かれているが、外国において漫画を読むのは普通子供たちに限られている。もし大人が漫画を読んだら子供っぽいと笑われるだろう。

戦後のアニメ史⑦⑧⑨

日本のアニメは正義の味方による勧善懲悪や、正義は勝つといった単純な教育的作品をあえて避ける。このような作品はみな紋切型で、味気なくつまらないからである。

中国と日本のアニメ⑧

著作権のなんたるかを知らない子供たちにとっては、正規版と海賊版の違いなどほとんどない。むしろ何倍も値が張る正規版こそぼったくりだと思われるようだ。

スピーチ編

1 なぜ日本人は大人でも漫画を読むのか

2 なぜ日本の「かわいい」ものは世界中で受け入れられるのか

3 日本文化や社会を理解するのにオススメの漫画・アニメはなにか

㉒環境

通訳編

原発と日本人⑪⑬

津波により福島原発の冷却システムは制御不能となり、放射能を漏らしてしまった。よって電力会社はそれまで提唱してきた「安全神話」では原発を正当化できなくなった。

神道と環境⑤⑥⑨

人々は科学分野に偏りすぎるようになり、天をも恐れぬ態度でやりたい放題になった。その結果自分で自分の首を絞めるようになり、環境破壊に対し人類はなすすべがなくなった。

公害を妖怪と見なした日本人⑱

日本人は深刻な公害問題が起こってから自然と共生する道を学び始めた。中国その他の環境汚染に悩まされる国々も日本を他山の石としてほしいものだ。

スピーチ編

1 日本の環境問題について

2 原発問題について

3 日本人の自然観について

㉓技術

通訳編

ものづくり⑧⑨⑩

日本語では「名人」とはいつでも決して著名人を指すわけではない。「亀の甲より年の功」というが、熟練した匠の技を持つ職人こそ「名人」と呼ばれるのにふさわしいのである。

歩留まり 100⑩⑪ 農民たちは一年中目が回りそうなほど忙しかった。しかしずっと稲作を主にしてきた日本人たちは昔から勤勉こそ国民のあるべき姿であると考えた。

浜松①⑥⑦ 浜松はもの作りの町の名に恥じない都市だ。江戸時代からお上に頼らず、自らの力で切り開いていくという進取の精神があり、それが後にトヨタ、ホンダ、スズキ、ヤマハなどの企業を生み出したのだ。

スピーチ編

① ものづくりについて

② 日本車について

③ ロボットについて

㉔政治経済

通訳編

連合国による占領⑳㉑

戦後の苦しい状況を一変させたのは皮肉にも朝鮮戦争だった。日本を占領していた米軍は日本の工場に軍需物資を作らせたため商工業、特に工場が一斉に息を吹き返した。

高齢化社会①②

日本には多くの福祉政策に関する問題がある。たとえば知的障がい者、身体障がい者といった社会的弱者に対する就業問題。そして生活困窮者に対する生活保護の問題などだ。

育児に学ぶ②⑨

育児を通して日本社会の知られざる一面をしることになった。例えばバリアフリー道路の大切さを知ると同時に点字ブロックがベビーカーや車いすにとって障害になることなどだ。

スピーチ編

1 育児について

2 少子化について

3 高齢化について

⑫観光実務

通訳編

空港からホテルへ⑤

道中至らぬところがあるかとは存じますが、どうぞよろしく願いいたします。ご意見ご要望などがございましたら、その都度くれぐれもご遠慮なくおっしゃってください。

ホテルチェックイン⑦

貴重品に関しましては、室内のセーフティボックスをご利用ください。暗証番号で開きますので、設定された番号をお忘れないうようお願いいたします。

同⑩

タクシーをご利用の際は、タクシー乗り場がホテルの正門の外にございます。初乗り運賃は1キロ410円で、メーターで計算します。夜十時以降は二割の深夜料金が加算されます。

スピーチ編

1 日本旅行の際、交通面における注意事項

2 日本地理概要の紹介。

3 ホテルにおける注意事項